

国内現地研究会 2013★鶴岡・村上企画（評価集計結果）

企画■中心市街地に人を呼び込む方法論を、現場を見て学ぼう ～鶴岡・村上の試み～
（TMU都市と住宅を考える会+まち歩き活動体 tekuteku/合同企画）

日時■2013年 6月15日（土）～16日（日）

コース■第一日：鶴岡市中心商店街「まちづくりとアーバンデザインの一体的プロジェクト」
鶴岡駅前マリカ（FOOD EXPO 2013/昼食）～山王商店街（全体説明）～山王町江鶴亭～鶴岡まちなかキネマ～銀座商店街（エビスビル/休憩）～山王ナイトバザール（自由行動）～さんのう夢ほっと（交流会）～山王会館（打ち上げ）

■第二日：村上市歴史的町並み形成地区「町家の保存公開とまちづくり活動の推進」
村上駅～味匠きっかわ（全体説明）～安善小路（黒塀プロジェクト）～寺町・新多久（昼食）～武家屋敷街（若林家住宅）～庄内町・塩町（鮭塩引街道/職人町散策）～大町・小国町・肴町通り（町屋拝見・まちなみ散策）～村上駅

■オプション企画（第二日朝）：鶴岡の洋館群を巡る（カトリック教会、大宝館、旧郡役所ほか）

参加者■井手幸人*、大竹 亮、小川美由紀#、梶川義実、加藤仁美、川原 晋、栗原 徹、栗村一彰#、重永真理子、二瓶正史、古里 実、松野栄明、水谷晴子、谷貝 等*ほか同行者あり
（以上14名、#鶴岡のみ参加、*村上のみ参加）

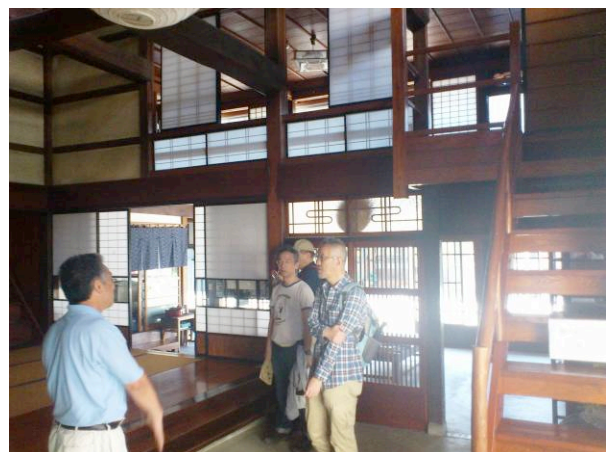
コーディネーター■鶴岡：川原 晋（首都大学東京）+橋本匡史（ストリートマネジャー）+結城ななせ（同）
村上：梅宮路子<事前調整>+梶川義実（都市と住宅を考える会）

外部講師■三浦 新氏（鶴岡・山王商店街振興組理事長）、吉川美貴氏（村上・味匠喜っ川取締役）
※このほか、多くの関係の皆さんにご案内、ご説明をいただきました。ありがとうございます。

企画主旨■中心市街地の再生には、地域に様々な活動やアクターを呼び込む空間と組織づくりが鍵であるという視点の下、山形県鶴岡市と新潟県村上市の中心街を訪問し、議論する。
鶴岡山王商店街では、まちなみ協定の締結を契機に、街路事業を活用して道路全体をイベントやバザール等に利用できる「活動舞台としての道ひろば」を実現した。また、商店街有志が主体となって進める仕組みは、市民によるまちづくり事業の一つの到達点ともいえよう。当日は「山王ナイトバザール」の開催日であり、昼と夜のまちづくり、人を呼び込む仕掛けを実地体験する。村上中心街には、城下町以来の多くの町家が集積しているが、道路拡幅と沿道建築物の建て替えの話が持ち上がったのを契機に、市民主体で町家の公開を軸としたまちづくり活動が始められた。現在では美しい町並みが広く認識され、多くの観光客が訪れている。当日は、村上町屋商人会からまちづくりのお話を伺った後、街を歩き、その成果を実感する。
中心市街地再生の本質に切り込むべく、2都市でまちづくりのキーパーソンに協力いただき、街を歩いて体感しつつ、奥の深い議論をしたい。



鶴岡・山王商店街で、川原先生の説明を聞く



村上・鍛冶町で立派な町屋の内部を拝見する

<参加者の意見・評価>

1 ■鶴岡中心街について

1-1 ■鶴岡中心街全体についての印象

評価：4.50 内訳：AAAAAABB

評価A：いきなり、食べるものがすべて美味しかった。これでもかというくらい、いろいろな取り組みがされており、可能性が感じられた。しかもハード整備が控えめなことが、これから「手作り感覚」で次々に少しずつできていくのだろうなあ、という期待を持たせる。

評価A：駅前再開発施設や各商店街の状況は難しいが、山王商店街の取り組みには希望が見え、今後が楽しみである。洋館群などの観光資源も多く、歩いて楽しい街になりつつある。

評価A：商店街がたくさんあり場所が認識しやすい。街の人がそれぞれに元気である。

評価A：現地を実際にご案内いただいたアクター達の熱意とアイデアとに敬意を表したい。

評価A：ごく一部しか行っていませんが、落ち着いた良い町だと思いました。

評価B：昼だけ見れば、全体的には典型的な地方都市の中心商店街だと評価できる。細かく見ると蠟燭店が複数あるなど、城下町の面影が残っている。それゆえ、山王商店街の取り組みは意義がある。

評価B：山王商店街は頑張っており、ナイトバザールも賑わっていたが、駅前など他のエリアも含めると、中心街全体としては厳しいのではないかと。



鶴岡駅前再開発マリカの屋根付き広場は、FOOD EXPO 2013に上手く活用されていた。



織物工場を改修転用した鶴岡まちなかキネマは、多くの人々が訪れる場となっている。

1-2 ■鶴岡中心街で特に印象に残った場所・イベントなど

FOOD EXPO 2013★鶴岡駅で特急を下車すると、ホームでワインが配られたのはうれしかった。

FOOD EXPO 2013★各店自慢の「突き出し」の食べ比べというのは、とても楽しい。どれも美味しかった。

出羽三山精進料理弁当★「共同プロジェクト」弁当という発想が面白い。しかも美味。特に蕎、月山筍。

MARICA★当日はFOOD EXPOで賑わっていたが、駅前のあれだけのビルが空いてしまっているのはとても残念。

山王通り商店街★道を舞台とした取組みは素晴らしい。

山王商店街拡幅部分★広い歩道に、車止め兼花かご兼幟立て、行燈照明、出店スペースなどが美しくデザインされ、夜間はみごとにイベント空間に変貌していた。

江鶴亭(保存町家)★すばらしい建物をよく残すことができた。まちづくり活動の中で活かしてほしいもの。

鶴岡まちなかキネマと工場建築★歴史的建築物の力を感じた。

鶴岡まちなかキネマ★工場をリノベーションした映画館だが、デザインも非常に良く、街の集客施設として有効に機能している。

鶴岡まちなかキネマ★古い倉庫を活かして映画館にしたという発想にびっくりした。

鶴岡まちなかキネマ★新しいまちなか拠点となっている。建物も良く設計されている。

鶴岡まちなかキネマ★建物、仕掛けともに面白い。

鶴岡まちなかキネマ★事業アイデアと運営体制に感心した。

鶴岡まちなかキネマ★かつてどの町にも映画館があった。工場のリノベーションで建築学会作品選奨を受賞したこのステキな建物が、多くの人を集め、人々を楽しませる場として定着しつつあるように見える。

五十嵐陶器店の蔵★商店街の賑わいのために、場所を提供していること。
 阿部久書店★時代を感じさせる本たちに囲まれて(手にとってみる事ができて)、不思議と心が落ち着く。
 阿部久書店★興味深い本がたくさんあった。まだまだ時間が足りなかった。
 阿部久書店★ゆっくり見ると、掘り出し物がたくさんありそう。
 内川学イチローチまち×かわプロジェクト★パンフレットで見ただけですが参加してみたかった。
 商店街に町家や蔵が隠れていること★意外性があった。
 エビスビル★レトロなビルでアーケードでファサードが見えないのが残念だが、うまく活用すると面白そう。
 エビスビル★地方都市の昭和初期のRC店舗ビルは初めて見た。とても魅力的な建物。現在暫定的にイベントとして利用している姿もグッドです。
 ナイトバザール★日中には想像できないほどの人出があり、活気があった。
 ナイトバザール★夜の賑わいにびっくり。
 ナイトバザール★これを楽しみに、夜、出てきている人の多さに驚いた。
 ナイトバザール★すごい人出。露店のにぎわいに加え、商店が夜遅くまで開いているのが楽しい。
 ナイトバザール★店からもれる灯り、人々の集う姿が、昼間とは異なる空間を見せ、一様でない楽しみ方の出来る商店街というイメージを発信しているように見えた。
 ナイトバザール★昼間はみんなどこにいたのだという感じの賑わいが素晴らしい。家族ずれも若い人も年寄りも子供もみんな出てくる。夜だけど本来の街の姿がある。
 ナイトバザールの打ち上げ★多くの若者がいた。
 ナイトバザールの打ち上げ★大勢のボランティア学生さんがいて、夜半過ぎまで語り合っていた(中締めが過ぎても全然帰らない!)。その熱気に驚かされ、元気づけられた。



商店街の一角に保存公開された江鶴亭は、今後のまちづくりの拠点として期待される。



山王商店街の一角にある古書店では、多くの掘り出し物が見つかりそうだ。

1-3 ■山王商店街で買ったもの、食べたもの(その理由も)

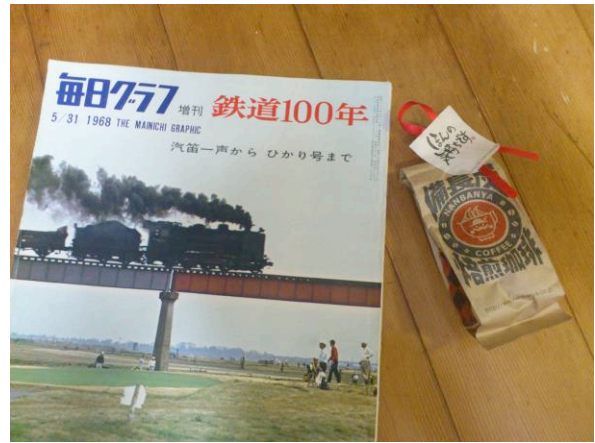
ご飯茶碗／五十嵐陶器店(¥1,000)★品揃えにセンスがある。初めて見るデザインで買ってしまった。満足。
 コーヒー豆／五十嵐陶器店(¥520)★とても香ばしく美味しい。陶器店でコーヒーが買えるのもいい。
 書籍「城下町鶴岡」／阿部久書店(¥1,260)★鶴岡の歴史をわかりやすく豊富な地図とともに解説してあり満足。
 毎日グラフ「鉄道100年」／阿部久書店(¥300)★状態も良く、安かった。もっと状態の悪い同じ本を買ったことがあり、お得感があった。古書店めぐりの醍醐味である。
 菓子(クッキー)★鶴岡の老舗洋菓子屋の実力を知るために。(しかし未賞味)
 ラスク★さんのう夢ほっとに入っているベーカリーで購入。美味しかった。
 塩麴★もともと愛用。評価A。美味、もっと購入すべきだった。
 お団子・汁物・アイスクリーム★美味しそうだったので。
 塩焼きそば(¥300)★見るからにおいしそうであり、おいしかった。
 露店のソーセージとじゃがいものセット(¥500)★見るからにおいしそうであり、おいしかった。安い!
 ソーセージとビール／ナイトバザール(¥600)★路上宴会用。なかなかいい雰囲気でした。
 屋台のお酒と食べ物／ナイトバザール(¥2,000 くらい)★屋台の回りにテーブルと椅子があり、そこで飲食したかったから。食べ物の味もグットでした。

屋台のベトナムの料理★コストパフォーマンス良し。おいしかった。

★品物を選ぶ時間がなく結局買物ができませんでした。和ろうそく、陶器、刺子など買いたかったのですが。



ナイトバザールの屋台の魅力に惹かれて、みんなが歩道のテーブルに集まってきた。



旅先の商店街で買ったものを自宅に帰ってじっくり楽しむのも、旅の醍醐味の一つだ。

1-4 ■山王商店街のまちづくりの取り組みについて

●まちなかキネマや道路整備などのハードに加えて、ストリートマネージャーなどソフトも充実し、非常に多様なまちづくりを進めている。

●非常に興味深い。ナイトバザールの人出、アーバンデザインの工夫、まちなかキネマとの連携、そして多様なアクターの存在など、地方都市中心商店街のまちづくりとしては、成功しつつあるのではないかと全体をコーディネートするストリートマネージャーの活躍が鍵であり、なんとか定着するように願う。

●歩道、行灯、幟など、印象に残るものが多い。まちなかキネマとの連携など、仕掛けがたくさんあり、だんだん成果が出てくると思う。江鶴亭を改修する大工さんなどの職人を活かせると、埋もれた資産が顕在化するのではないかと。

●道行く人や置かれたモノがない翌朝、もう一度山王商店街を訪れ、商店街のスケールに対して通常よりも歩道が広いことを再確認した。フラヌール?には欠かせない。

●歩道と車道に段差を設けていないのが良い成果を生んでいると思う。

●20年もナイトバザールを継続する力に感心しました。

●こんな表現は失礼かもしれませんが、「身の丈」のハード整備（道路の舗装など）、何気ないデザイン（街灯や幟スタンドと花など）・・・何気なさをデザインしたのでしょうか。とにかく思い出すにつれ「好き」です。若い人や学生が生き生き活動しており、それが「仕事」として成り立ちそうなところまでできたことがすばらしい。川原先生の感性が求心力となって引き寄せたのでしょうか。

●ここまでよく実績を重ねてきたと感心します。成果もでていますが、商店街の売り上げにつながっていないというのが気になります。



拡幅された歩道部分には、幟立て兼花台や行灯照明などが機能的にデザインされている。



ナイトバザールは非常に多くの人出で賑わい、沿道の商店も夜遅くまで営業している。

1-5 ■ふたたび鶴岡を訪れたいと思ったか

- ふたたび訪れたい。こだわりの各店に立ち寄り、まちなかキネマで休み、おいしい食べ物を味わいたい。
- 訪れたい。食への期待感がある。歴史的建造物も見たい。
- 他の季節、特に積雪時の様子を見たい。今回、巡れなかった藤沢周平関連施設などを訪問したい。
- 今回あまり見られなかった城周りの観光と周辺の出羽三山観光がしたい。
- 歴史的建造物や映画村にも行ってみたい。郊外部の大規模店舗の状況や道路ネットワークも見たい。丸谷オーゆかりの地にも行きたい。
- こんどはまずは「普通の観光」をしておいしいものを食べて、ナイトバザールやまちづくりをじっくり見て回りたいです。エビスビルやイチローチ商店がどうなったか、期待しつつ、見守りたい思いです。
- ふたたび訪れるのであれば、是非、発展形を見たい。
- まちづくりの成果が目に見える形になるのはこれからであり、ぜひその成果を見に行きたい。

1-6 ■鶴岡中心街や山王商店街の今後のまちづくりに対する希望やアイデアなど

- 橋詰のイチローチ商店や銀座通りの旧エビスヤ薬局の活用など、象徴的な建物を拠点とした展開により、江鶴亭やまちなかキネマと連携して回遊性が高まることを期待する。合わせて、ストリートマネージャーの定着が鍵だと思う。
- 映画という鶴岡の財産を活かし、まちなかキネマとの連動を強くし、外部の人を集める。写真写りの良い場所を多く発掘すると良いのでは。
- まちなかキネマとの連携が集客の鍵になると思います。庄内映画村で撮影した映画が上映されている時には、各店舗でその映画の小道具等を展示するというのはどうでしょうか？
- まちなかシネマを訪れた人が、商店街を回遊するような取り組みがさらに広がるとよいと思う。
- 他の商店街との連携。
- 日配品の店がほとんど無いのが気になります。道の駅のような産直でB級品を扱う八百屋が存在すると、近隣住民が日常的に訪れるようになるのに加え、観光客の集客も望めると思う。
- このまま継続していれば、若い人たちも育ち、いろいろ面白いことが起こると思います。まちづくりはやはり継続です。
- ストリートマネージャーの存在が重要だと思うので、時限的な雇用ではなく、継続的に活用できる仕組みが出来るといいと思う。



橋詰にある旧イチローチ商店の活用が、次のプロジェクトとして検討されている。



珍しい戦前のRC建物である銀座通りのエビスビルでも、公開イベントが行われた。

1-7 ■鶴岡山王商店街での当日配付資料について

The 山王ブックレット★手づくり感が感じられるし、作成に時間がかかっており、読み応えがある。
The 山王ブックレット★表からはわからない商店街の魅力が詰まっている。
山王ナイトバザールのチラシ★毎回作成は大変だと思うが、楽しいチラシだ。
銀座通りエビスビルのチラシ★内容も魅力的だが、デザインが美しくシビレタ。
鶴岡のれん vol.01 酒の肴のチラシ★美しく見やすくセンスが良い。折り方も粋！
マップやチラシ類★いずれもととも美しく、見やすく、かつ内容を魅力的に表現している。

「山王商店街再生の今後」のパワポ★状況が良くわかる資料。
 「山王商店街再生事業」の資料★具体的な事業の計画と進捗状況、課題が地図上で良く理解できました。
 ★資料の中でもマップが大いに役立った。(いただいた資料が大量で未だすべてに目を通してないが)
 ★いろいろと資料をいただき、良く理解できました。特に「月山聖地巡礼 ノ旅」など IDEHA クリエイションの作成したパンフなどが良い。
 ★いただいた資料は役に立ち、興味深かったです。これからまた読んでみたいと思います。



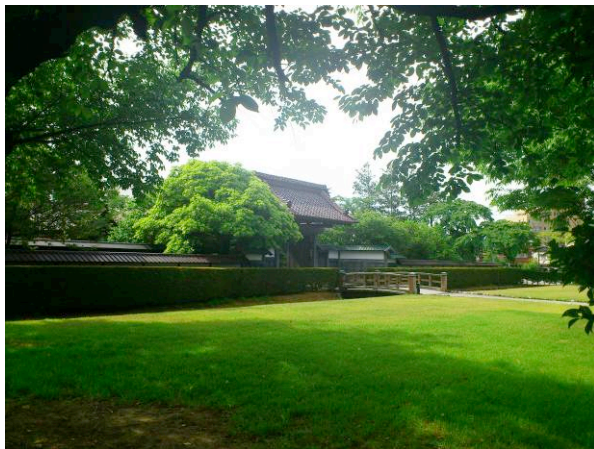
ナイトバザールの打ち上げには、若い学生も多数参加して、深夜まで延々と議論が続いた。



当日いただいた資料やマップは、いずれも内容・デザインにすぐれ、参考になった。

1-8 ■鶴岡の歴史的建造物<オプション>

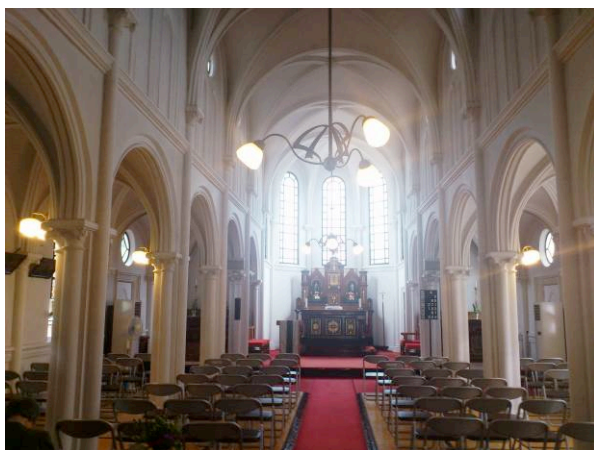
※鶴岡中心街の城址・武家屋敷街に残る歴史的建造物を2日目の早朝に有志で見て回りました。



幕末に設けられた庄内藩校・致道館



大正時代に建てられたバロック風建築・大宝館



ロマネスク様式の鶴岡カトリック教会天主堂



明治初期のルネサンス風建築・旧西田川郡役所

3 ■今回の企画に対する感想など

●首都大学や早稲田大学による最先端のノウハウを投入してまちづくりを進める鶴岡と、地元の人が自ら民間ベースでまちづくりを進める村上。アプローチの仕方は異なるが、どちらも極めて質の高いまちづくりが実践されていて、とても参考になった。(K・T)

●合意形成を重視して20年間かけて着実に進んできた鶴岡と、カリスマの下、驚くべきスピードで民間主導のまちづくりを行っている村上。ある意味で対照的な2つの町でしたが、まちづくりの正解は一つではなく、いずれも素晴らしい取組をされていると思いました。対照的だったが故に考えることも多く、とても良い企画だったと思います。両町ともに、これから応援したくなりました。(M・Y)

●いつものことながら、現地の方や専門家と話しができて、通り一遍では見られない(もしくは気がつかない)ことが短時間で見られて良かった。(N・M)

●大変中身の濃い2日間でした。次から次へと登場する現地の方々が魅力的な方ばかりで、実際にお話をうかがえたのは大変貴重な経験でした。まちの魅力というより、人の魅力にやられっぱなしの2日間でした。ありがとうございました。(M・H)

●村上のまちづくりへの吉川ご夫婦の情熱をお聞きしてからのまち歩き、楽しかったです。(I・Y)

●村上へ、新潟と酒田・鶴岡の間にあり、なかなか行く機会がないところでした。今回は羽越本線沿線を辿って、新潟と酒田・鶴岡の地域の連携が体感できたことが良かった。北前船での京との文化交流を実感した企画でした。一日だけでも参加して大変有意義でした。(Y・H)

●鶴岡・村上を訪問し、東北地方の日本海側は北前船を通じて関西文化圏に近いと実感しました。鶴岡では、駅前のフードエキスポから始まり、山王商店街の三浦理事長、江鶴亭の加藤館長、阿部久書店さん、五十嵐陶器店さん、IDEHAの三浦さん、ストリートマネジャーの橋本さん、まちなかキネマの菅さん、エビスビルで國井先生、建築家の高谷先生と、多くの方のお話しを伺い語り合うことができ、感謝に堪えません。村上では、きっかわの吉川美貴さんの説明に感銘し、その後たくさんの方の町屋を拝見しつつ、町の方とお話しができました。ありがとうございます。今後のさらなるまちづくりに期待しております。(O・R)

●5年ほど前に酒田の中心市街地商店街の調査を手伝い、その際に鶴岡に興味を持った。酒田の店主たちは、酒田の中心市街地が寂れた理由の一つに鶴岡の存在(吸引力)を挙げていた。しかし実際に鶴岡を訪れてみれば、こちらも中心市街地の活性化問題は酒田と変わるところがない。その状況のなかでアイデアを出し、継続的に活性化のための実践を行っていることが強く印象に残った(そういう機会に集中的に触れたということも言えるが)。●昨年12月の記念講演会と今回の国内現地研究会がセットになっていたことが良かった。いつものように国内現地研究会の企画・運営に入念な準備をされていたことで、充実した見学会になった。企画・運営の皆様に感謝したい。(O・M)

●鶴岡駅でのウエルカムドリンク、精進料理弁当、樽酒飲み放題から、度肝を抜かれた。鶴岡では夜の12時半まで熱く語れ、充実した企画でした。川原先生のおかげだと思う。村上についても、各所を回ることができ、充実した企画だった。両都市とも、プログラムは欲張りすぎだったかもしれない。いずれにしろ、地元のキイパーソンの生の声を聞くことができ、良かった。川原先生、梅宮さん(村上の事前コーディネーター)、ありがとうございました。(K・Y)



▲鶴岡山王商店街・江鶴亭の前にて



▲村上武家屋敷街・若林家住宅の前にて